

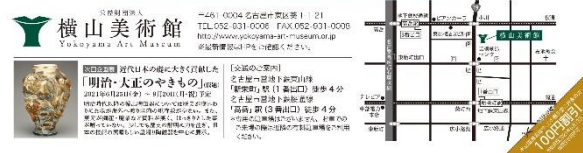
横山美術館 企画展

「やきものの^{わざ}心に挑んだ 瀬戸・美濃の美」

2021年3月13日(土)～6月13日(日)

瀬戸焼と美濃焼は千年を超える歴史を有し、隣接する両地域は互いに交流を続けました。19世紀初めに有田から瀬戸へ伝わった磁器生産は美濃にも広がり、名古屋や江戸での日用品需要に応じて大きな発展を見せます。明治時代になると、酸化コバルトによる絵付けや鑄込み成形など新しい技術を積極的に導入しながら、美術品へと質を高めて輸出用陶磁器の華を咲かせました。

本企画展では、瀬戸の川本榊吉や加藤紋右衛門、川本半助、美濃の加藤五輔や成瀬誠志、西浦圓治の西浦焼など、優れた技巧で世界を魅了した近代の瀬戸焼・美濃焼の美を紹介いたします。



《開催概要》

- ・ 展覧会名：「やきものの^{わざ}心に挑んだ 瀬戸・美濃の美」
 - ・ 後援：愛知県教育委員会、岐阜県教育委員会、名古屋市教育委員会
瀬戸市、多治見市、名古屋市立小中学校 PTA 協議会
 - ・ 開催日：2021年3月13日(土)～6月13日(日)
 - ・ 開館時間：10：00～17：00（入館は16：30まで）
 - ・ 休館日：毎週月曜日（祝・休日の場合開館、翌平日休館）
 - ・ 入館料：一般 1,000円（800円）、高・大学・シニア 65歳以上 800円（600円）
中学生 600円（400円）、小学生以下 無料
- *（ ）内は20名以上の団体料金、障がい者手帳をお持ちの方 700円



輸出された近代の瀬戸焼・美濃焼



川本樹吉「染付花鳥図大花瓶」



西浦圓治「釉下彩花図花瓶」



成瀬誠志「東京薩摩高浮彫唐子海遊図
花瓶(一対)」



加藤春光「上絵金彩花図菓子器」



西浦圓治「西浦焼上絵金彩調味料入れセ
ット」

《関連イベント》

・絵付け体験講座「はじめて描く染付のうつわ」

*要事前申込、参加料

美濃の原料にこだわったお皿に、初心者にもやさしい植物のモチーフを下絵付けします。

◎講師：青山健祐氏(草の頭窯)

◎日時：2021年4月25日(日)

◎定員：20名

◎申込方法：3月13日(土)からお電話にて先着順

◎参加費：3,000円(材料・焼成費・入館料込み)

・ギャラリートーク *事前申込不要、要入館料

会期中の第1・第3土曜日(各回13:30~)、学芸員による作品解説を行います。

場所：横山美術館展示室

4階の企画展と1階~3階の常設展を合わせて、1時間程度を予定しています。

【登録博物館 横山美術館の概要】

法人名 : 公益財団法人 横山美術館
所在地 : 名古屋市東区葵一丁目1番21号
代表者 : 理事長 横山 博一
設立 : 2015年9月
URL : <https://www.yokoyama-art-museum.or.jp>
事業内容 : 美術館運営



※写真はイメージです。



【お問い合わせ先】

横山美術館 学芸員 中澤・原

TEL : 052-931-0006 FAX : 052-931-0008

e-mail : 2017@yokoyama-art-museum.or.jp



① 輸出された近代の瀬戸焼・美濃焼



② 川本樹吉「染付花鳥図大花瓶」
明治時代前期～中期



③ 西浦圓治「釉下彩花図花瓶」
明治時代後期



④ 加藤左衛門「染付草花図飾壺
(一対)」、明治時代前期



⑤ 成瀬誠志「東京薩摩高浮彫唐子海遊図
花瓶(一対)」、明治時代前期



⑥ 加藤春光「上絵金彩花図菓子器」
明治時代前期～中期



⑦ 加藤五輔「染付芥子図花瓶」
明治時代前期～中期



⑧ 川本半助「青地陽刻上絵金彩花鳥図花
瓶」、明治時代中期～後期



⑨ 西浦圓治「西浦焼上絵金彩調味料入
れセット」、明治時代中期